

カシミール ショール

変化するペイズリー文様

インドの王侯がまとったカシミールのショールは、

やがて19世紀のヨーロッパで

女性のファッションを華やかに彩りました。

可憐な草花文から複雑なペイズリーに変貌をとげた文様の変遷、

カシミヤ山羊の素材、織りや刺繍の技法、

ヨーロッパへの波及などの観点から展示します。

2010年3月21日(日)～5月31日(月)

開館時間 = 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 = 火曜日(ただし祝日の場合は開館)

入館料

一般1,200円/高・大学生800円/中学生以下は無料/70歳以上の方、20名以上の団体各100円割引/
障害者手帳をお持ちの方無料/介護の方1名まで600円/被爆者手帳をお持ちの方無料

後援

山梨県/山梨県教育委員会/北社市/北社市教育委員会/山梨日日新聞社・山梨放送/信濃毎日新聞社/
ハケ岳ジャーナル/NHK甲府放送局/テレビ山梨/エフエム富士/エフエムハケ岳

協賛

キリンビール/ANA

講演会日程

【各日午後2時～3時30分】

4月17日(土)

「カシミールショールの世界」
道明三保子(文化女子大学名誉教授)

5月15日(土)

「カシミールショールとの出会い」
平山美知子(館長)
小川貞夫(彌生画廊代表)



財団法人 山梨シルクロード美術館